

## 東京ライオンズクラブ 60周年記念事業

過去・未来を象徴するライオンズ紋章の2頭のライオンのように

昨日（きのう）・今日（きょう）・明日（あす）をテーマに  
4件のアクティビティを実施いたしました。

昨日	マニラ市内に貧困家庭児童のデイケアセンター建設
今日	MJF \$1,000 献金 会員100%（はしか指定）
明日	東京駅舎内 雄勝石 壁画プロジェクトの支援
明日	東京キングライオンズクラブ・エクステンション

## 東京ライオンズクラブ 結成60周年記念式典



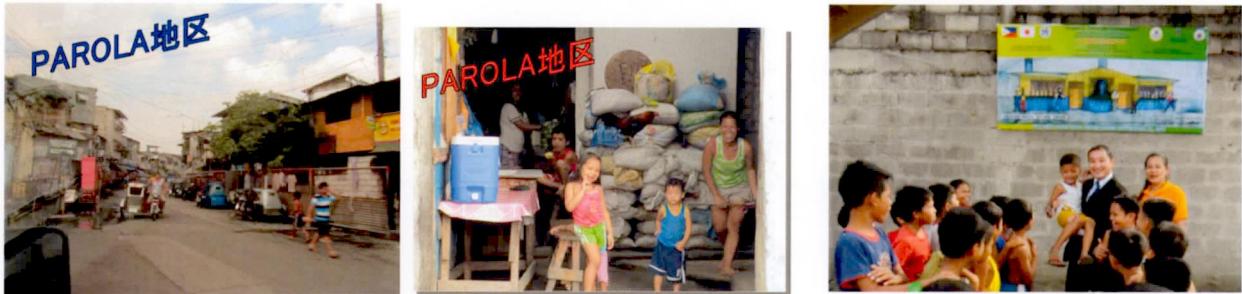
2012年5月31日(木) パレスホテル東京「葵の間」

## ① 『昨日(きのう)』をテーマに

マニラ市内に 貧困家庭児童のために デイケアセンターを建設致しました。



60周年という還暦の節目を迎、周年事業を企画にするにあたり、60年前に戦争の憎しみを乗り越え、日本に人類愛に基づくライオニズムの明かりを燈してくれた、スポンサークラブへ恩返しをしたいと考えました。そこで、マニラ・ホスト・ライオンズクラブに相談したところ、『マニラ市内にあるパロラという地区に、貧困家庭児童の為のデイケアセンターと呼ばれる教育施設の建設を、是非ともお願いしたい』との申し出がありました。パロマ区には、貧困の為小学校に入学できなかったり、中途退学により教育機会を逸する児童が多く、また劣悪環境下での浮浪児や、ごみ拾い就労児童も含めて大きな社会問題になっていました。



東京ライオンズクラブが建物を建設し、マニラ・ライオンズクラブが運営管理をして、LCIF資金を活用させて頂く、親クラブとの共同アクティビティになりました。建設着工は2011年11月、フィリピンで開催されたOSEALフォーラムに合わせ、リム・マニラ市長立ち会いで起工式が行われました。タム国際会長のテーマである植樹も行いました。

### ブレイキング・セレモニー



そして2012年の3月23日 工事完了！ 無事に開所式を行なう事ができました。



OSEALフォーラムで330-A地区ガバナー大石誠 L 主催の『有難うマニラ・ライオンズクラブ』のパーティーで集まったドネーションは、センター内の備品購入に 大変役立ちました。



デイケアセンター建設により、子供達の教育環境改善や学習機会の創出に貢献した事にマニラのリム市長から大きな評価を受け、東京ライオンズクラブに『**名誉市民賞**』が授与されました。名誉市民の『鍵』は発案者で前会長の追原実行副委員長が、記念プレートは井上実行副委員長が拝受させて頂きました。 プレゼンターはマニラホストLCのCandelaria会長



東京LCがマニラの**名誉市民**に



## ② 番目は 今日(きょう)をテーマに

メルビン・ジョーンズ・フェロー、\$1,000 献金 会員 100%を 行いました

東日本大震災で日本は、LCIF 及び世界中のライオンズクラブから莫大な金額のご支援をいただきました。私達は LCIF へ 恩返しをする意味で、会員全員が『はしか指定』で メルビン・ジョーンズ・フェロー \$1000 献金を行いました。

本日はウインクン・タム国際会長から名誉の『イエローフラッグ』が授与されました。私どもはクラブを代表して、元地区ガバナー池崎道男名誉大会実行委員長が拝受させて頂きました。メルビン・ジョーンズ・楯は、国際協会から全員に贈呈されています。



## ③ 番目は 明日(あす)をテーマに

東京駅舎内 雄勝石壁画 プロジェクトの支援事業を行いました



石巻市の特産である「雄勝石」は、2億年以上前に海底に堆積した泥が固まつたもので、これを材料にした硯は国内シェアの9割を占め、JR 東京駅 駅舎の屋根瓦などにも使われていました。東日本大震災で甚大な被害を受けた同地区の再生を後押ししようと、被災した子供たちが地元特産の石を使って、復興のシンボルを製作しています。

アートディレクターの指導のもと、小さな石のプレートに、それぞれが絵を描き108枚並べて、縦横約2メートルの巨大な壁画にして、改装なった JR 東京駅舎内に掲げるプロジェクトです。

完成は7月頃で 壁画の絵柄は完成するまで秘密ですが 駅舎に永久展示されるようです。仙台青葉ライオンズクラブが後援しているこのプロジェクトを通じて、東日本大震災で被災した石巻雄勝町の子供たちに、「**明日への夢と希望**」を持って もらうため、義援金を贈呈致しました。本日は仙台青葉ライオンズクラブの遊佐会長が、NPO 法人雄勝石復興プロジェクトからの感謝状を届けてくださいました。 私共は坂下実行委員長がお受けさせて頂きました。



#### ④ 最後に明日(あす)をテーマに

東京キング・ライオンズクラブをエクステンション致しました

ライオンズクラブの明日を担ってもらえる、**東京青年会議所**（JC）卒業生を中心とした若く、たくましい新クラブを、約半世紀ぶりにエクステンション。今年3月15日に 20番目の子クラブ 東京キング・ライオンズクラブが誕生致しました。

6月4日に明治記念館でチャーターナイトが行われます。



60周年記念事業報告 は以上でございます。

日本に燃える、60年のライオニズムの火を、絶やすことなく、これからも、世に役立つ奉仕を続けることをお誓い申し上げます。



60周年記念例会終了後、ワインクン・タム国際会長は、山浦国際理事、歌田60周年名誉大会会長と共に野田首相を表敬訪問され、親しく懇談されました。

言葉 惣介 開門  
2012年(平成24年)5月31日(木曜日) 14版 都内2

**東京ライオンズクラブ60年**

**学校給食の普及 盲導犬の育成支援**

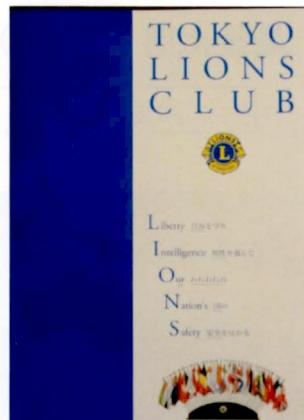
**ボランティア団体「ライオンズクラブ」として国内で初めて設立された「東京ライオンズクラブ」が、結成から60年の節目を迎えた。戦後まもなく設立された同クラブは、学校給食の導入などに尽力。今年は設立60周年的記念事業として、海外の学校建設支援などを手がけている。同クラブは1952年設立。ライオンズクラブとしては国内最古で、全国に広がった活動の先駆けにもなった。これまで、学校給食制度の導入を働きかけたり盲導犬の育成を支援したりと、独自の社会奉仕活動に取り組んできた。現在の会員は65人で、「人間で言えば60歳の年を迎えたが、これらは原点に立ち返つてさらなる社会奉仕活動の向上を目指したい」としている。**

1977年、米国で設立された世界最大規模のボランティア組織。各団体に約4万6000団体あり、会員数約135万人。日本では約3250団体に約10万5000人が所属している。



式典プログラム

オリジナルパンフレット



### お土産

#### 記念DVD・資料



50年誌・ライオン誌

#### 継続ボランティアのクッキー



60th を焼き入れ

#### 東北頑張れ



笹かまぼこ

#### 60周年記念ストラップ



50周年記念バッヂ再現

### 東京ライオンズクラブ60周年記念例会実行委員会

山本 和夫 会長 坂下 賢三 委員長 追原 篤男 副委員長 守時 光暉 幹事

木場 芳紀 アクティビティ部会長 加藤 光晴 副部会長

ナレーター L桜田 わこ (東京日本橋) 撮影 L奥山 貞夫 (東京葛飾)